

# 学びの実感

ことばのちからは 生きる力

## 買い物ごっこをしよう

- ◎古城小学校の校内研究のラストを飾る、なかよし1組・2組合同の算数に関連させた授業でした。
- ◎一年間…二年間…子供たちは大きく成長するものだと感じました。それぞれに楽しみながら頑張っている姿に感動した私でした。
- ◎クラスの明るい雰囲気がとてもよかったですね。子供たちの生き生きとした姿に「教育とは…」本質を見たような気がしました。
- ◎参観された先生方の暖かい声掛けもありがたいですね。
- ◎暗算したり、電卓を使ったりと一人一人に合わせた取り組みがすばらしかったです。
- ◎店員として、きちんと対応できていました。
- ◎教師の指示をきちんと聞くことができてました
- ◎視覚的な評価(花丸を付ける)と言葉による評価の2本立て。子供たちに伝わるように配慮されたものでしょう。分かりやすかったと思います。

### 【事後検討会】

#### 〈自評〉

庄司先生…

- ・今年度は校内研究教科が算数なので、算数を意識して取り組んでみました。
- ・お金の計算(算数)という形で買い物ごっこに取り組みました。
- ・一人一人に対応するために、教材の工夫や興味関心のあるものでお店を開かせました。一貫性はありませんが、子供たちの意欲を大切にしました。
- ・事前授業に取り組んだとき、大きな声でお客さんを呼び込んだりできていたのですが、今回は、とても緊張していたようです。

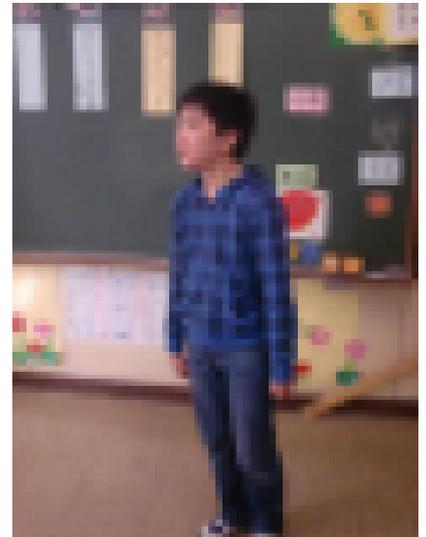


- ・どの子供たちも、それぞれの能力に応じて係ながら活動できたと思います。

- ・1組、2組の児童の実態が違うので、関わり合うことによる成長と、関わり合うことによって起こる刺激大きさ、多さで集

中できない部分もあります。なかなか難しいです。

- ・おつりを出すのが難しいと思いましたが、それぞれの子供たちの能力に合わせて商品の金額を決めました。今回の買い物学習が、自宅に帰っても「買い物をしてみたい」とお家に人に話をしているところから、興味がわいてきたので



はないかと思っています。学習から生活へのよいつながり になったかと思います。

葛西先生…

- 校内研究に合わせて算数の授業に取り組んでみたが、一人一人の能力が違うのでなかなか難しかった。
- 学習面によるクラスの差，個人の差が大きいので統一した目標は難しい。
- ある児童は「算数は絶対にやだ」といって，学校に来ないと言い切ったのですが，「去年やったウェルカムなかよしのようなものにしよう」といったら意欲的に取り組んでくれました。
- 「ウェルカムなかよし」という入りやすい流れにできたのでよかった。
- お金を意識しないで，お店を出すイメージで取り組めたのがよかったかもしれない。



### 〈参観者から〉

- 子供たちがそれぞれに活動していた姿がよかった。
  - お客さんからもらったお金を，並べて確認でいたのがすごかった。
  - おつりを間違えずに渡すことができていた。
  - 廊下で会ったときに「ありがとうございました」といわれて嬉しかった。
  - とても頑張っていたと思います。
  - 1年間の成長に驚きました。
  - 一人一人の児童が自分なりのめあてを持って取り組んでいたの関心。
  - 活動の振り返りもよかったです。
  - 店が工夫されており，準備から運営，お金の勉強と密度の濃い学習だったと思います。
  - みんなが落ち着いて楽しく活動していたのがよかった。
  - 個々に応じた支援のあり方，展開，評価等々すばらしかったです。素敵な時間を共有できたことに感謝です。
  - ちょっと意地悪して大きな金額を渡してみたのですが，きちんとおつりをくれました。
  - お客さんのニーズに合わせた値引きはすばらしい。生きる力ですね。
- ※参観者の先生方のコメントを一部省略しました。すみませんでした。

### 【課題のリレー】

(有効・・・○ 課題・・・●)

○子供たち一人一人に応じて，取り組みやすい流れを作ることが大切だと確認でした。

●互いの発表を聞き合い，評価し合う『相互評価』が難しい。

※先生方ありがとうございました。乱筆乱文ですみません。修行していきます。m(.\_.)m  
まとめへのラストスパートです。頑張りましょう！